



**サルに近づいたり、エサをあたえないようにしてください。**

この付近では住宅街に野生のサルが出没しています。

野生のサルにエサをあたえると、人間のおいしい食べ物の味を覚え、また、楽にエサをもらうことになったサルは自分でエサをとらなくなり、ついには人間に食べ物をねだったり、時には食べ物をうばったりするようになります。野生のサルが、人間の食べ物にたよらずに自然の中で生きてゆけるよう、サルにエサを与えないでください。

野生動物には、むやみに近づかないようにしましょう。



サルを見かけたら・・・

**目を合わせないようにしてゆっくり立ち去る！**

### 万一、サルに出会った時は・・・

● サルには近づかない。

野生のサルはペットとちがいで、人になれていないので、近づくとおそわれることがあります。遠くでサルを見つけたら、そのままサルから見えないところにはなれて下さい。

● 刺激せずに、落ち着いてはなれる。

大声を出したり、物をなげたり、棒で追い立てたりすると、サルがこうふんして人をおそってくる可能性があるため、サルを刺激しないでください。落ち着いてその場からはなれ、安全な場所へ移動してください。

サルと視線を合わせるといかにされたかと思われ、視線をそらせたときにおそれがありますので、サルを見ないでください。

● サルにエサをあたえない。

エサをあたえると、人を怖がらなくなり、人になれてしまうと、家に侵入するなど周囲に被害がひろがるおそれがありますので、エサは絶対にあたえないでください。

和歌山市役所 農林水産課 (073-435-1049)  
代表 (073-432-0001)